

## 被災地の復興を祈念して

～にかほウィンド・アンサブル サマーコンサート～



躍動感ある指揮と迫力ある演奏

6月12日、仁賀保勤労青少年ホームを会場に、にかほウィンド・アンサブル「サマーコンサート」が行われました。今回は、東日本大震災の被災地の復興を祈念してチャリティー形式で行われ、入口に用意された募金箱に募金する来場者の姿がみられました。

演奏会では、行進曲「砂丘の曙」、風紋など10曲を演奏。来場者は、岡田友弘さんの躍動感ある指揮と楽団の素晴らしい演奏を満喫していました。今回、集まった募金は32,833円で、(社)全日本吹奏楽連盟に送られ、被災地の音楽活動復興のために活用されるそうです。

## 歌い継がれる『秋田草刈唄』

～ 第16回秋田草刈唄全国大会 in にかほ ～

6月18日、仁賀保勤労青少年ホームを会場に、秋田草刈唄全国大会が開催されました。愛知県など全国各地から集まった老若男女138名の参加者たちは、日ごろの練習の成果を発揮し、力強く持ち前の唄を披露。会場いっぱいを訪れた聴衆は、出場者を応援しながら、情感あふれる歌声を楽しんでいました。

各部の優勝者は次のとおりです。

- ・大賞の部 富岡沙樹さん(仙北市)
- ・高齢の部 鈴木金市さん(由利本荘市)
- ・年少の部 太田ななこさん(鹿角市)



大賞の部で優勝した富岡沙樹さん

## 健やかな成長を

～ 稚児行列・蛸満寺 ～



欄干橋をわたる行列

6月初旬、色鮮やかな衣装に身を包んだ子どもたちが、象潟旧街道から蛸満寺まで『稚児行列』を行いました。これは、寺社のお祝いなどで行われるもので、同寺では数十年ぶりとのこと。この日は晋山式(住職の任命式)でした。参列した子どもたちが、健やかに成長すると言われています。

口紅と化粧をほどこされ、頭には飾りのついた冠。子どもたちのかわいらしく雅やかな姿を見ようと、多くの市民が道々で行列を出迎えました。子どもたちの清らかな瞳が、行列に彩りを添えていました。

## 河川の出水期に備え

～ 水防工法講習会及び競技大会～



備える姿勢、たくましく

6月4日、水防工法講習会・競技大会が白雪川堤防で開催され、消防団員など約270名が参加しました。講習会では、ロープ結索などの基礎から河川の決壊を防ぐ川倉などの工法を学び、競技大会では、水防の心得「正確かつ迅速」「機敏な行動」を遵守し4種目を競技。団員の姿はとても力強く、勇壮な工法が披露されました。

～競技大会成績～

第1位：7-3-1 (百目木)

第2位：7-3-2、3 (立居地・樋ノ口)

第3位：7-1-1、2 (伊勢居地・中野)

## 『早めの避難』を心がけて

～ 土砂災害全国統一防災訓練 ～

6月12日、平成23年度土砂災害全国統一防災訓練が大砂川地区で行われました。近年、全国各地で集中豪雨による土砂災害が発生しています。大砂川地区でも平成19年8月の集中豪雨で土砂災害が発生しました。

訓練には、大砂川地区住民や消防団など88名が参加。「大雨により土砂災害の危険性が高まったことから、市は災害対策本部の設置、また同地区に対して避難勧告を発令」との想定で、住民の避難訓練と関係機関の情報伝達訓練が行われました。避難訓練完了後の防災講習会では、真剣に耳を傾ける参加者の姿が見られました。



防災講習会で真剣に取り組む参加者のようす

## 犯罪から子どもたちを守る

～ 防犯教室・小出小学校 ～



「知らない人にはついて行かないよーっ」

6月16日、小出小学校で防犯教室が行われ、全校児童71名が参加しました。にかほ警察署や秋田県警のチャイルドセーフティセンターが協力。

同センターのナマハゲ2体が見守る中、不審者役の警察官による実演で対応方法を学んだほか、「インターネット上の書き込みなど、犯罪と知らずに加害者になることがある」などと教えられ、被害者にも加害者にもならないよう話に耳を傾けていました。

夏に向け、地域外からの訪問者が多くなる時期。地域の大人も、より目を配る必要があります。